序章　調査の概要

序－1　調査の目的

糸満市では、少子高齢化やマイカー普及によるバス離れが進行し、バス利用者が減少する中、赤字バス路線の運行を維持させるため、バス会社に対して補助金を支出している。未来型の安定した公共交通環境を目指す上からも、現行の赤字補填によるバス路線の維持ではなく、将来を見据えた新たな公共交通体系の確立を図る必要がある。

このような背景を踏まえて、本業務では、コミュニティバスの導入や企業が運行している送迎バスの活用等、公共交通利用者の利便性や市民の社会活動を考慮したきめ細かな運行のあり方などについて検討を行い、糸満市における新たな公共交通体系導入の方向性を明らかにする。

このことを通じて、市内における交通空白地帯を解消し、市役所や図書館、病院等の公共公益施設へのアクセスを高めるなど、市民の足を確保することにより、高齢者等の社会参加を促すとともに、利用者の視点に立って調査、検討を行い、公共交通利用者の利便性を確保することを目的とする。

◆市民のバス離れが進行し、バス利用者が減少（現状）
⇒赤字路線の運行を維持するため、バス事業者に対して補助金を支出

↓

◆将来にわたって赤字補填による対応を行うのではなく、安定した公共交通環境を確立することが必要（課題）
・赤字補填額の抑制を図りたい…
・バス事業者に対して支出している補助金を効果的に活用して、安定した公共交通環境を確立したい…

↓

◆糸満市における新たな公共交通導入の方向性及び具体策の検討
（本調査の目的）

↓

◆次年度以降、本調査成果に基づく具体的な取り組みを展開することにより、市民の足の確保（利便性向上）、高齢者の社会参加の促進を目指す

序－２　調査の内容

本業務では、以下の調査を実施した。

（１）糸満市の交通体系に関する現況等の整理

①上位・関連計画における交通施策に関わる施策の整理

上位・関連計画より、糸満市における交通ネットワーク形成の考え方や、交通施策として位置づけられている内容を整理した。

- 那覇広域都市計画　都市計画区域の整備、開発及び保全の方針
- 沖縄県総合交通体系基本計画
- 第３次糸満市総合計画
- 糸満市都市マスタープラン
- 糸満市中心市街地活性化基本計画
- 糸満市観光振興実行計画

②糸満市の現況整理

新公共交通導入可能性検討を行う上での基礎情報として、既往資料をもとに以下の事項を整理した。

- 地域区分
- 人口分布・高齢化率等の状況
- 道路現況
- 公共施設等の分布状況

③既存路線バスの現況整理

既往調査資料をもとに以下の事項を整理した。

- バス利用人員の状況
- バス路線（起終点、経由地）、運行回数、運行間隔
- バス停の設置状況
- 赤字補填の状況
- バス利用不便地域の分布状況

④タクシーの現況整理

既往調査資料をもとに以下の事項を整理した。

- タクシーの輸送人員の状況
- タクシー事業所の状況

⑤施設送迎バスの運行状況

施設送迎バス運行事業者を対象としたヒアリング調査により、以下の事項を整理した。

- 所有車両、運行コース、運行便数、空席率、空席数、乗降形式、運休日等

（２）公共交通に関する課題の整理

上記現況調査結果を踏まえ、糸満市の新公共交通体系導入検討における課題を以下の視点で整理した。

・目指すべき地域間ネットワークの形成に向けた課題
・人口密度及び高齢化率の状況から見た課題
・バス利用不便地域の分布状況から見た課題
・財政上の視点から見た課題

（３）住民意向調査

住民（市内全世帯対象。配布回収は各地域の自治連絡員に依頼。）を対象としてアンケート調査を実施し、以下のような事項について把握した。

・年齢、職業
・普段の移動手段
・日常時の移動手段としてのバスの利用状況（利用頻度、利用目的）
・家族の中でバス等の公共交通を必要としている方の人数
・公共交通の利便性向上等に対する意見

（４）先進事例の調査

新公共交通体系導入検討にあたっての参考とするため、以下の内容についての先進事例調査を実施した。

・自動車教習所等送迎バスの空席を活用し、乗合化を図っている事例
・コミュニティバスの導入事例

（５）課題への対応方針の整理

公共交通に係る課題や住民意向を踏まえ、本調査の主たる検討メニューであるコミュニティバスと施設送迎バスの活用について、それぞれの可能性を整理し、その結果を公共交通体系方針図としてとりまとめた。

（６）新公共交通体系整備の具体化に向けた検討事項の整理

新公共交通体系整備の具体化に向けて、今後検討すべき事項や工程計画を整理した。

なお、施設送迎バスの活用については、次年度からの事業実現に向けて、仕組みや運行条件についても整理した。

（７）検討委員会の設置

総合的見地からの調査、検討を行うため、学識経験者・交通事業者・送迎バス運行企業・行政関係者・市民代表者等の関係者で構成する調査検討委員会を設置し、３回開催した。

第１回：調査の趣旨及び内容、糸満市における公共交通の課題、先進地視察会の報告、アンケート内容について
第２回：アンケート結果、新たな公共交通の導入方針について
第３回：具体的な導入方策について